

平成28年度 東北中学校体育大会 第45回 若鷲旗争奪東北中学校野球大会

【一回戦】

山形第十中（山形県）

VS

久慈中（岩手県）

序盤の得点と先発中森の好投

主導権を握った久慈中

～リリース庄司の好投が光った山形第十中
健闘及ばず～

平成28年8月5日 第1試合 天候：晴れ 場所：名取市民球場 時間：12時30分～14時15分

チーム \ イニング	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
山形第十中	0	0	0	0	0	0	0			0
久慈中	0	2	3	0	0	0	×			5

審判

球審：西谷

一塁：佐々木

二塁：成田

三塁：若杉

バッテリー

先：山形第十中

柴田、庄司－相原

三塁打 中村（久）

後：久慈中

中森－山崎

二塁打 中森（久）

高橋（久）

田端（久）

試合経過



試合の均衡が破れたのは2回裏。久慈中の6番熊谷が1死から安打で出塁し、その後四球と内野ゴロで2死二・三塁となると9番の中村が右中間を破る三塁打を放ち2点が入る。久慈中は3回裏にも安打に犠打や足を絡めた攻撃で3点を追加し、試合を優位に進めた。先発の左腕・中森は直球と変化球を制球良く投げ込み、最後まで山形第十中に的を絞らせなかった。山形第十中は2回表の先制のチャンスをものにできず、苦しい試合展開となった。

監督談話

藤田監督（久慈中）

中森の投球と捕手の山崎の配球が良かった。9番打者の中村から先制打が出たのが大きい。各打者には迷いなくフルスイングするよう伝えた。次戦に向けて走塁面の確認が必要。

佐藤監督（山形第十中）

先制のチャンスをものにできなかったのが響いた。相手投手には緩急を織り交ぜうまく投げられた。選手は一戦一戦を通してここまでよく成長した。



東北中学校野球大会実行委員会記録広報部